

# かんらの翼

つばさ

甘楽中学校通信 令和2年11月11日(水)  
〒370-2213 甘楽町白倉1411 校長 飯塚真琴  
E-mail kanrachu1@ar.wakwak.com  
Tel 0274-67-0055 Fax 0274-67-0056

## ☆3年生が修学旅行（10/27）に行ってきました。



例年ですと3年生の修学旅行は奈良・京都方面へ2泊3日の行程で実施の予定でしたが、今年は感染症拡大防止対策のため、栃木県那須方面へ日帰りのバス旅行に変更しました。この日は天気にも恵まれ紅葉が始まった那須高原の山々を一望できる那須動物王国と那須ハイランドパークをメインに楽しいひと時を過ごせました。子供たちの思い切りの笑顔を久しぶりに見ることができました。

感染症予防には、最大限の配慮をしての1日でした。バス6台、乗車前の検温、こまめな手指消毒、食事の時以外は常にマスクを徹底しました。保護者の皆様には本当にご理解とご協力をありがとうございました。

## ☆学校朝礼（11/2） 校長講話の一部です。

幸福 …安岡正篤（やすおかまさひろ）…

前回の朝礼で「知命・立命」を紹介しました。“命（めい）”について、人は誰もそれぞれに、天から与えられた素質能力がある。『自分がどういう命を与えられているのか。それを知ることが“知命（ちめい）”である。知って、それを完全に発揮していくことが「立命（りつめい）」である。知命よりその人の本当の人生が始まる。命を知るために、学びと出会いがあるのだと安岡氏は言っています。10人いれば、10の命があるはず。自分の命を見つけ、気づきましょう。

幸福について安岡正篤氏は次のように若い世代に言います。

「“幸”は、幸運の原因が自分の中にあると与えられたものです。“福”は、自分の力で得た幸運をさします。即ち、幸福は、遺産みたいに自分の努力とは関係無しに与えられたものと、自分の力で積み上げた徳によって得た幸運の二種類があるのです。そして、いざという時に頼りになるのは、先天的に与えられた幸ではなく、自分の力によって獲得された福だけである。」と断じています。安岡氏によると「本人に徳が無ければ、偶然に与えられた幸運は、あっという間に無くなるのみならず、不運の原因となる。」そうです。…宝くじに当たった人の例は省略します…

「本人の徳を高めて得た幸運ならば、どんどん幸せになれる。」と安岡氏は言うのです。

そして、どうやって徳を高めるかということをおのづかのように言います。「人間は、深い精神生活をすれば、形相（けいせい、ぎょうそう：外から見える様子）・色相（しきそう）に吉祥（きっしょう：幸い、めでたいこと）が顕（あらわ）れる。運というのは必ず相に顕れ、相が良くなれば運が良くなる。運を良くしようと思えば、心を養うことであり、本当の学問をすれば必ず相が良くなる。」つまり、本物の学問をすれば、人相とか色相とか手相が変わる。人相とか色相とか手相が変われば運がよくなる。ということをおのづかのように言っています。実は、一昨日、県新人バレーボール大会に出場している甘楽中バレー部の応援のために桐生市新里町へ出かけました。バレー部の選手はチャンスの時ばかりかピンチの時も笑顔でとても顔つきがよいのです。コートの中もコートの外の選手も全ての選手がよい顔をしていました。見ているこちらがワクワクしてしまいました。練習は楽しいことばかりではなく、練習試合も選手たちの望むような結果でなかったこともあったはずですが、しかし、県大会の彼女たちはとてもよい表情でした。勝ったからということだけではないと感じました。その選手たちの顔つきを見て今朝の朝礼で君たちにも考えてほしくて、安岡正篤氏の幸福についての話を引用しました。

本当の学問をすれば、相（人相、色相、手相）が変わる。本物の学問とは…？これについては、次回の朝礼で、君たちと一緒に考えましょう。





## ☆3年生進路説明会

10月19日(月)は3年生進路説明会を開催しました。多くの保護者と生徒が体育館で真剣に各担当より説明を受けていました。今年から多くの私立高校で、インターネット出願を採用することになり、その説明等を資料提示しながら行いました。進路説明会→3者面談→校長面接(面接練習)→進路選択→出願→受験→卒業式へと進むこととなります。何か不安な点がありましたら、担任や学年職員へ遠慮なく相談してください。



## ☆ピアサポート研修会

10月30日(水)に生徒会部活動研修会(ピアサポート・トレーニング)を実施しました。対象は、生徒会本部と新体制になった各部活動の部長・副部長さんです。ねらいは、まとめ役としての意識を高め、部員同士が支えあいながら充実した生徒会活動や部活動の運営に努めるためです。内容は、もめごと解消のために:「アルの法則」「満足感の三角形」「ロールプレイ(模擬演技)」等でした。この取組は、ここ数年この時期に毎年行っています。

## ☆実践研究事業発表会

10月21日(水)に「新学習指導要領の実施に向けた実践研究事業指定校」の実践研究発表が甘楽中を会場に行われました。研究主題は「感性豊かで主体的に学ぶかんらっ子の育成～9年間の学びのつながりを生かした指導を通して～」でした。昨年から継続の甘楽町の3つの小学校と甘楽中の継続的な学びに焦点を当てた研究内容です。昨年は福島小学校を会場に発表しました。当日は、1年生社会科(藤木教諭)、2年生技術科(吉田教諭)、3年生数学科(高木教諭・稲村教諭)の授業提供と授業検討会を実施しました。コロナ禍の影響で多くの参加者を集めることができず、町内小学校から各3人程度の参加となりましたが、授業検討会等はとても内容の濃い時間となりました。



## ☆1・2年生学年懇談会

1・2年生の学年懇談会を10月26日(月)に開催できました。たくさんの保護者の方々に足を運んでいただきました。これまで授業参観や家庭訪問が実施できず、子どもたちの学校生活の様子や各学年の経営方針等もお知らせできずにいました。何とか保護者懇談会が実施できて安堵しています。コロナウイルスの感染状況に応じて今後の計画も変更を余儀なくされるかもしれませんが、今後とも甘楽中の教育活動にご理解とご協力をお願いします。



### チャレンジ弁当の日

久しぶりに校長室入り口の「チャレンジ弁当の日」の封筒に報告書が入っていました。嬉しいので紹介します。

11月2日 ・炊き込みご飯 ・きゅうりのサラダ ・鶏のから揚げ ・なめこ汁(食べたい!)  
鶏の唐揚げは使う粉が足りなかったので別の粉とミックスしました。ミックスしたおかげでより美味しくなりました。サラダはきゅうりをしっかりしぼって、ツナの水分もとったので水っぽくなりませんでした。“今日の唐揚げは、味がいつもとちがっておいしい”とほめてもらいました。(2年女子)

この生徒は、他にもチャレンジしてくれました。ほかの作品は次回以降に紹介します。皆さんの「チャレンジ弁当の日」の報告書を待っています。